2025年度事業計画

1. 事業目的

教育後援会は、学生の学習促進と社会性や人間性を育むため、様々な支援事業を行うとともに、保護者の方々と大学との懸け橋となる事業、ならびに保護者会員相互の親睦と交流を深める事業を実施する。

2. 事業計画の基本方針

- (1) 入会率の向上を図るため、大学と連携し、入会案内方法や入会システムの改善、入会促進に繋がる新たな支援事業の開発などに取り組む。
- (2) 入会率の低下に伴い、現在行っている支援事業を検証し、より有効かつニーズに沿った支援事業の実施に努める。
- (3) 役員及び各委員会への保護者の就任数の増加など、保護者中心の組織運営に努める。

3. 2025年度事業計画概要

- (1) 学生の課外活動に対する支援事業
 - ・活発な活動を行っているクラブ・サークルの活動費、物品購入費への助成
 - ・クラブ・サークル特別支援費として施設や物品整備への支援【休止】
 - ・学生行事（大学祭等）への支援
 - ・スポーツフェスタ（OMUSA 主催）への支援
 - ・ボランティア活動などへの支援
- (2) 学生の福利厚生に対する支援事業
 - ・学生の健康で健全な生活の維持管理を進める事業への支援
- (3) 学生の就職活動に対する支援事業
 - ・キャリア支援講座への支援
 - ・就職活動を支援する図書等の購入支援
- (4) 学生・教員に対する表彰事業
 - ・「学修奨励賞」、「学業成績優秀賞」等の副賞授与
 - ・課外活動・資格試験優秀成績・社会貢献等各賞の顕彰
 - ・教育に貢献するテキストを出版した教員に対する「優秀テキスト賞」の授与【休止】
 - ・学生の教育において顕著な成果をあげられた教員に対する「優秀教育賞」の授与【休止】
 - ・「女性研究者賞（岡村賞）」の副賞授与【休止】
- (5) 教育環境に関する支援事業
 - ・OMU ラーニング（教育学修支援室学修支援部門）の活動支援
 - ・教育環境整備支援費として施設・設備や物品整備への支援【休止】
 - ・学会、シンポジウム、研究会等への参加を促す奨励金の交付（年1回）
 - ・書籍を学生自身が選ぶ学生選書への支援【休止】
 - ・グローバルリーダー育成奨学金制度への支援
 - ・学部・学域、研究科、機構等への教育研究活動支援【休止】
- (6) 語学・国際交流に対する支援事業
 - ・外国語試験（TOEIC, TOEFL, IELTS）受験料の補助（年2回）
 - ・海外留学する学生に対する旅行保険料の助成（年1回）
 - ・学生の国際交流・留学生の学外研修などへの支援
- (7) 保護者交流への支援
 - ・新入生保護者懇談会の開催（杉本・中百舌鳥キャンパス）
 - ・保護者対象の就職説明会の開催
 - ・保護者交流企画事業の実施（杉本・中百舌鳥キャンパスツアー、附属植物園ツアー：年3回）
- (8) 広報活動・加入促進
 - ・ホームページ、SNS、Eメール等各種広報媒体を活用した情報提供
 - ・大学ホームページ、ユニパ（学生向けポータル）を活用した情報提供
 - ・大学と連携し、入会案内方法や入会システムの改善、入会促進に繋がる新たな支援事業の開発